

KSKP



とく て い ひ え い り か つ ど う ほ う じ ん

特定非営利活動法人 リアライズ

リアルライフNEWS

ぼり ゆー む

vol.10

1984年8月20日第三種郵便承認

毎日発行

ことし はんとし す
今年もはや半年が過ぎ

あば ぼうしょうく かわもとくん えぬえっけー は
暴れん坊 将 kun・川本君もとうとう N H K デビューを果たしました！

ばんぐみ しんしゅつ
ついにバラエティー番組に進出したリアライズ！？

しゅつえん ちいきかつどう まいしん
テレビ出演に地域活動にと、ますます邁進していきます！



えぬえっけー しゅうろく
NHK「きらっといきる」収録スタジオにて（2010年 4月 10日）

リアルライフ サロン誕生へ！



このたびリアルライフでは、事業所を隣の一室にも拡充させ、サロンの設立準備を始めました！ この部屋は今までの事業所よりも少し大きく、木目調の壁にログハウス風の造りでけっこうシブい部屋になってます☆

この一室は、地域の障害当事者の日中活動や交流・兼相談室を目的として考案されました。この半年（2010年4月～9月）の準備期間の後には、本格的なサロンとして定期的な活動、将来的には日中活動の場とすることも念頭に置いて盛り上げていく予定です！ 泉大津市内には今のところ、日中活動の場が人口に対してまだまだ少ないので、障害当事者がさらに活動できる場を提供すべく設立に励んでいるところです。初の試みでまだまだ手探りな部分も多いですが、皆さん応援の方よろしくお願いします！



前号 (vol.9) 表紙の集合写真も実は・・・



できたてホヤホヤの新スペースで撮った写真でした☆

近況報告

新スペースも誕生して早3ヶ月！ 最近ではこの一室にも、スタッフ以外の地域の学校や作業所の人たちもよく遊びに来てくれるようになり、「第二のリアルライフ」として本当に活躍してくれています☆
これからもスタッフ一同、地域の方々と一丸となって、パワーいっぱい盛り上げていき、いろんなタイプの障害当事者がもっと手軽に活動できる場として、泉州を代表する日中活動の場の一つにしていければと考えています。頑張っていきます！



えぬ えっち けー

NHK「きらっといきる」に でちゃいまして!!



リアライズの川本です！実はなんと！NHK教育で絶賛放送中の「きらっといきる」内で、4月30日（金）に放送されましたシリーズ企画、バリアフリーバラエティー、略して「バリバラ」というコーナーにでちゃいました！今年の初めごろ、代表の三井から「もしかしたら3月頃にNHKから出演依頼があるかもよ」という話がありました。半分冗談だと思っていたのですが、なんと！ほんとにNHKのディレクターから僕に連絡があったのです！何も考えずテレビに出たいあまり出演を快諾した後で待っていたものは？！

バリバラってなに？

バリアフリーバラエティー、略して「バリバラ」は、バラエティーを通して、バリアフリーを考えたという願いをこめて、名付けられたそうです。障害者が自分のことを、特に障害のことを笑いの「ネタ」とすると、「それって笑っていいの??」っていう人もまだまだ多いですね。それをとっぱらいたい！という想いから始まったこの企画になると出演することになったのです！しかし、いったい何すればいいんでしょう？

そして企画の打ち合わせ・・・

取材が決まってから、何回かディレクターとリアライズスタッフの間で話し合いました。「どうやったらおもしろいかな?」「洞くつ探検とかどうでしょう?」「スカイダイビングしようか?」などなどいろんな案が出ましたが、なかなか企画が決まらず時間だけが過ぎていきました。時間だけが過ぎ慌てはじめた頃、「と

りあえず、面白い企画をするためにナンパで仲間を集めませんか?」という提案がありました。

ナンパですか～！？

確かディレクターと話をしたときに、「ナンパなんて朝飯前だ」と言ってしまったような気が・・・

しかし僕が実際にナンパをしていたのは十代後半の話で、ここ3～4年はまったくしたことがない状態だったため、内心ものすごく困惑していましたが、今更「ナンパするなんて自信がない」なんて言えるはずもなく、ナンパで仲間を集めることになったのです。

ロケ、当日

当日は、カメラは回ってるわ、久々のナンパで緊張するわで大変でした。なかなか思うように声をかけることができず、素通りされ続けること30分、それでも2時間ほど粘りまして約120人もの人に声をかけました。結果、高校生3人組や東京から来ていたフリーターなど計6名が仲間となってくれました！

きんちょう しゅうろく
緊張のスタジオ収録

そして、いよいよスタジオ収録の日、僕はいつに無く、すごく精神的に緊張していました。なにせ、スタジオ収録は人生初のことですから…何台ものカメラに囲まれ、緊張もピークに！収録中は脳性マヒ

特有の不随運動でスタジオにセットされていた机をガンガン何回も蹴ってしまいました(汗)
そしてなんとか無事収録も終え、4月30日、無事放送されたのでありました。

う ら ば な し ま ん さ い ほ ん に ん
裏話満載 本人インタビュー

取材には何時間もかけて撮影しているのに、放送に使われるのはほんの十数分なんですよ。ここでは、そのほとんど放送されていない部分で起こったあんなことやこんなことを聞き出しちゃいました！

きかく ないよう
企画の内容 な、ナンパですか～！？

岡田：今回は初バラエティーでしたが率直な感想は？

川本：いやあ、しんどかったな…。

岡田：特にどういうことがしんどかったですか？

川本：どういう企画にするのかっていうのが決まるまでがけっこうつらかったかな。

岡田：企画が決まるまでどのくらいかかりましたか？

川本：2週間…いや、3週間ぐらいかかったかなあ？

岡田：そしたら、けっこう試行錯誤というか、細かいところまで考えたんですね？

川本：そうそう。

岡田：やる前と、実際にやってみてのイメージの違いとかはありますか？

川本：最初はテレビに出るってことは、とりあえず「出りゃええわ」だけ思ってたから、そんなに大変なことではないと思ってたけど、実際やると、けっこう大変やった。

岡田：やっぱり、なりギャップは大きかった？

川本：うーん。もうある意味「ひとつの仕事やね」と思った。

岡田：どんな風に企画は決まったんですか？

川本：色々楽しいことしたいって案は話したんやけど、その中で「楽しいことするなら仲間が必要」って話になって。だから最初は仲間集めをしようってことになって、今回の内容になったわけ。打ち合わせは結構時間かかったなあ。前日なんか打ち合わせで夜中の2時くらいまでNHKのスタッフとリアライズのメンバーで話してたもんな。

岡田：話によると、前日の打ち合わせがなかなか大変やったとお聞きしたんですが？

川本：いやー、まあ、なんていうか(もごもご)

岡田：どんなんやったんですか？



かわもと
川本：いやね、まあ、僕が調子に乗ったのが悪いんや
けど（苦笑）以前、ディレクターに「ナンパ
得意ですよ！」って言ったことがあって、じゃ
あ、仲間集めは、ひっかけ橋でナンパで集めよ
う！ってことになって……。前日の夜に事務所
で練習してみたら……。駄目だしの連続で（笑）

おかだ
岡田：あらー。

ながせ
長瀬：NHKの人も巻き込んでみんなで夜中にナン
パのロールプレイを2時間以上やったね。終電
もなくなって、ディレクターはタクシーで…。

かわもと
川本：いやー、もう、、、ねえ（大汗）

おかだ
岡田：ぐだぐだやったわけですね？

かわもと
川本：……。はい（しゅん）

「声を掛けまくった数、120人！」

おかだ
岡田：一般の人の反応というか、印象というのはど
んな感じですか？

かわもと
川本：けっこう声かけたら止まってくれるよ。「ちょ
っとすいませーん！」って言ったら、「どうし
たんやろう？」って、たぶんみんな思うんやろ
うなあ。止まるのは止まってくれるねんって。

ながせ
長瀬：で、止まった後にもものすごい後悔が顔に出てた。

かわもと
川本：なんちゅうこと言うねん（笑）

おかだ
岡田：みんな、変な目で見たりとか、拒否されたりと
か素通りとかなかったですか？

かわもと
川本：声かけたのが120人で、そのうち止まったのが
50人。半分以上が素通りやね。

おかだ
岡田：その時の面白いエピソードとかないんですか？

かわもと
川本：30分くらい、全然誰も止まってくれなかったん
やけど、止まってくれた女性2人組がいてさ。

よっしゃー、と思って話しようとしたんやけ
ど、あんまり心の準備ができてなくて。思わ
ず出てきた第一声が……

「僕と一緒に楽しいことしませんか？」

そしたら、相手がおもっきり引いてて……。
（苦笑）「いや、そんないやらしい意味じゃな
くて！」って言ったんやけどあせってしどろも
どろになって結局その2人組は行ってしまっ
て……。

おかだ
岡田：川本さん、誤解されたままなんですわね…。

かわもと
川本：そ、そうみたい……。

おかだ
岡田：他にもエピソードありそうですね。そういえ
ば、放送では、「何をするのか分からない。」っ
て、呼び止めた人に突っ込まれてましたね。

かわもと
川本：そうそう。それとか、声をかけたはいいねんけ
ど、韓国人の集団やったりとか（爆笑）

おかだ
岡田：えらいすごいとこいきますね（笑）

かわもと
川本：韓国からの旅行者の集団で、日本語わからん
みたいやってんけど、日本語が喋れる韓国人
のガイドさんがおって、その人と喋っててん
けど。

おかだ
岡田：そのチャレンジ精神はすごいですね。

かわもと
川本：てっきり日本人のなんかの団体かな？って思っ
てんけど（笑）僕も韓国語、ちょっとだけや
ったら喋れるはずやねんけどなあ、もういっ
ぱいいっぱいでしゃべれなかった（笑）

おかだ
岡田：なかなか、波乱万丈だったみたいですね。大阪
の人だけじゃなくて、東京の人も、海外の人も
巻き込んで。インターナショナルで、すごいで
すね。

「障害者観をぶちこわす」というテーマについて

岡田：今回のテーマというのは、障害者観をぶちこわすという、わりと大きなテーマだったんですけど、一般の人は分かってくれた感じですか？
だいたい趣旨というか。

川本：だいたい趣旨としてはさ、基本的に、話し聞いてくれた人は分かってくれたんちゃうかなと思う。

岡田：では最後に、今後のやっていきたいこととか、ありますか？

川本：やっていきたいこと…そうやなあ。楽しいことをしたいな。やるからには、自分がやっぱり一番楽しめる企画を。

岡田：自分が楽しくないと、観てる人も楽しくないということですかね。
今回やってみて思ったことは？

川本：やってみて思ったことは…最初の考えは甘かったなあと感じました。

岡田：最初に描いてたイメージとはだいぶ違ったってことですかね。

川本：そうそう。ただ、やっぱり今回テレビに出て、テレビの力のすごさっていうのはやっぱり思う。思うって言うのは、「変えられんるんちゃうかな？」って思って。社会を。

岡田：障害者観を？

川本：そうそう、障害者観。テレビを通して変えられるんちゃうかなっていうのは、それは思った。

岡田：そういうのはすごく、大きな発見ですね。川本さんが出たことによって、重度障害者にもこんなやつもおるんやな一って、放送を見た人にとってより身近に感じられたんじゃないかなあとと思います。これからも、ちょくちょく出て社会を変えていこうかなという思いを持っていますか？

川本：社会を変えたいっていうのもあるけど、まあとりあえず、おもしろいことできたらいいかな。

岡田：身近なところからみたいナ。

川本：うん、結果として社会を変えられたらいいけど、面白くなかったら続かないしな。観てる側も面白くないやろうし。

岡田：僕はこれから、川本さんがどんな企画をしているのか、楽しみです。どうもありがとうございます。では（長瀬）翼さん、番組に関わってみたいの感想をお願いします。

長瀬：結果よければすべてよし（笑）次はアレですね。川本くん、紅白出演（嘘）です。はい。

川本：決定って書いたらあかんで絶対。（汗）

長瀬：小林幸子の舞台衣装の一部になっているかも。

川本くん、フラワーロックみたいに動いてたり。それにちょっと注目していただければ。

川本：最後、舞台がぶっ壊れるねん。バーン！！（笑）

岡田：（笑）どうもありがとうございました。

4月30日の放送終了後、僕の家近所の人から「きらっといきるに出てたなー！」とか色々な反響を頂きました。僕自身色々ありましたが、今回放送できて良かったと思います。僕の勝手なナンパに付き合ってくれた皆さん。そして、きらっといきるを見てくれた皆さん、本当にありがとうございました。

フィールドワーク始めました！

フィールドワークって何？

作成者：フィールドワーク担当 山本 啓司

昨年度から、リアライズでは、桃山学院大学のフィールドワークを受け入れを行っています。

フィールドワークとは、桃山学院大学社会学部社会福祉学科の1回生を対象とした必修の科目であり、社会福祉の現場を見学し、体験することを目的としています。

昨年度は、筋ジスの当事者である大山君（リアルライフNEWS 6号参照）がフィールドワークに参加してくれました。昨年度は、フィールドワークの受け入れ初年度ということもあり、事業進行がスムーズにいかなかったところもありましたが、大山君からは自立生活センターを知ることができ、またリアライズと関わることで良かったとの感想を頂きました☆

今年のフィールドワークではどんな出会いが待っているのでしょうか？はたまた、参加学生0人で、ボツになるのでしょうか？（笑）

フィールドワーク開始に至るまで

4月に桃山学院大学1回生に向けたフィールドワークの事業所説明会が開かれました。

昨年、リアライズのフィールドワークに参加した大山君、ノープラン代表であり、桃山学院大学の学生でもある辻田奈々子さん、桃山学院大学学生のリアライズヘルパーにも協力してもらい、総勢8名で説明会に挑みました。みんなが集まってくれたおかげもあり、「リアライズっていう所はおもしろそうやなあ」的な雰囲気を出すことができたと思います☆それだけにフィールドワーク先をどうしようかと迷っている学生からは、安心して見えるものだったように思いました。説明会は無事に終わりましたが、しかし…実際に学生が集まるかは、定かではありません。その一週間後、今年は何人が参加してくれるのか、緊張しながら学校からの連絡を待っていました。そして、学校からの電話が…。その結果、2名の参加者が決定しました！！パチパチパチッ（拍手）！！

今年度フィールドワークに参加する学生さんを紹介したいと思います☆

●名前：徳尾野 綾子

●リアライズネーム：ぐっちゃん

泉大津市の隣の高石市に住む、ご近所

さんです。焼き肉屋のアルバイトをして

おり、三度の飯より焼き肉好きの三井は「今度行くから安くして！」と、交渉していました！



●名前：山崎 卓平

●リアライズネーム：たっくん

住んでいるところは、藤井寺と

リアライズからは少し離れてい

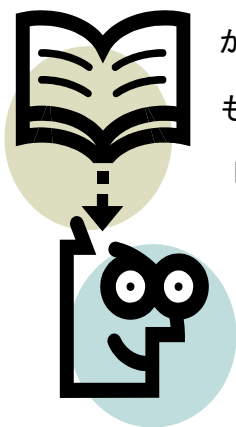
ますが、自立生活センターに興味を持って、参加してくれました！



いじょう めい いっしょ、^{たの}【楽しみながら、^{まな}学ぶ】をテーマに、^{かつどう}活動をしていきたいと思ひます☆☆

第1回フィールドワーク 自立生活センターを知ろう

第1回のフィールドワークは、リアライズの事務所で行われました。この日は、サロンが行われていたということもあり、サロンで自己紹介を行いました。サロンメンバーとスタッフが集まり、各々が自己紹介しました。1回目のフィールドワークということもあり、参加学生は緊張している様子でしたが、学生からは、みんなが楽しそうにしゃべっているのを見て、緊張が和らいだ感想をもらいました。



「リアライズに何で来たん?」「家どこなん?」「リアライズネーム何にする?」などの一方的な質問(笑)を終え、自立生活センター、自立生活運動についての学習を始めました。

また、三井から自分の生い立ち、施設での入所経験、入学差別についての話もあり、参加学生からは、自分たちが生きてきた社会の中で、当たり前前にしていたことが、障害の有無で当たり前前に生きることが制限されている現実を知ったとの感想がありました。

第2回フィールドワーク 自立生活センターを知ろうパート2

第2回目のフィールドワークでは大阪市住之江区にある自立生活夢宙センターを見学させていただきました。夢宙センターに

ついては、よく知っている方もおられるかもしれませんが、日本一で一二を争う”おもしろい”所で有名な自立生活センターです! もちろん、おもしろいだけではなく、”障害のある人が地域で堂々と自分らしく生きていくこと”を応援し、仲間を大切にする気持ちを絶対に忘れない熱い気持ちと志を持ったセン



ターです。夢宙センターに到着すると、事務所にいた10数名のスタッフ、総動員で迎えてくれ、挨拶、自己紹介が始まりました。大勢のスタッフに囲まれ、少し緊張した様子の二人でしたが、仲間を大切にする気持ちが込められた夢宙センターなりの歓迎だったのでしょ

う☆
自己紹介が終わり、夢宙センターの代表の平下耕三さん、ヘル



プセンターぴっとinの管理者の平下泰幸さんから事業説明がありました。

その後、平下耕三さんから、「自立生活センターの健全者スタッフからの話も聞けばいいんじゃないかな？」という提案で、介助スタッフを務める西野さん（※ぴっとネーム：ピッキー）、中村さん



（ぴっとネーム：ラバー）からの話がありました。二人からは、なぜ夢宙センターに就職したのか、なぜ自立生活センターに興味を持ったのかをテーマに話してもらいました。西野さんからは介助を通して知っていく障害者の自立生活に、驚きを感じるとともに、興味、魅力を持っていたとの話があり、中村さんからは夢宙センター、介助での活動を通して、人の関わりのおもしろさ、楽しさを知ったとの話がありました。参加学生は、学生の中から夢宙センターのヘルパーとして活動していた二人の話に、興味を持ち、聞いていた様子でした。

※ぴっとネームとは、自立生活夢宙センターの介助派遣部門であるヘルプセンター・ぴっとinに所属する介助者の愛称。

その後、夢宙センターの作業所であるすぺーすしゃとるを見学させていただきました。しゃとるメンバーである岡前さんから、すぺーすしゃとるで行っていることについての説明がありました。地域交流を主な活動とし、最近では、「すみえ縁日」という地域のお祭りに出店し、大盛り上がりで、店の出し物も好評だったようです。



夢宙センター、すぺーすしゃとるの見学を終え、参加学生からは、障害者、健全者が一丸となり、活動していくことの大切さ、面白さに興味をもったとの感想がありました。

夢宙センター、すぺーすしゃとるの皆さん、ご協力ありがとうございました！！

2回にわたり、自立生活センターについて学習してもらいました。学生2人は、「障害当事者からの話を聞き、自分が今まで持っていた障害者のイメージが変わった。」との感想がありました。また、車いすを使っている人は歩けるようになることを望んでいると思っていたが、三井からの「歩いたことがないから歩きたいとは思わない。」との話を聞き、自分に障害者に対する勝手な思い込みがあることに気付いたとの意見もありました。自分たちが持っていた障害者のイメージが、社会の中で作られたものであり、それは障害当事者が作ってきたものではないということに気づいてもらえたと思います。自立生活センターならではの実習ができたのではないかと感じました！（担当：山本）

ねん ど だい かい けんしゅうかい 2010年度 第1回 ヘルパー研修会

リアライズが泉大津で活動を開始して3年目を迎えることができました。このところ地域の中でも認知度も上がってきており、相談・介助派遣も、身体・知的・重症心身障害児・者と様々な人の利用があります。その為、これまで以上に介助について、いろいろと考える必要性が出てきました。

新年度、第1回目のヘルパー研修会は、大阪市内で長年に渡って知的障害者の自立生活支援を行ってきた、「出発(たびだち)のなかまの会」の「ヘルプセンター・すきっぷ」でコーディネーターをされている赤地一高さんを講師にお招きし、「知的障害者の支援について」お話をいただきました。

※尚、今年度からヘルパー・スキルアップ研修会は、2ヶ月に1回から3ヶ月に1回に変更になりました。

第1回目 テーマ:「知的障害者とは?」～知的障害者の支援について～

講師: 赤地 一高さん

日時: 2010年4月11日(日) 13:00～16:00 まで

場所: リアライズ事務所

参加者: 18名(内スタッフ 6名)



1. 知的障害とは

0 まず初めに、赤地さんから知的障害についての説明があり、知的障害とは、一般的に「言語、知的レベル、コミュニケーションにおいてなんらかの困難さがあり、この社会との関係の中で生きにくさを抱えている状態」と言われており、その名称も、「知的障害、自閉症、アスペルガー障害、学習障害、注意欠陥多動性障害等々」様々であり、最近ではそれら総称し

て、「発達障害」と呼ばれることが多いとのことでした。

2. 「個人・医療モデル」から「社会モデル」へ

続いて、知的障害者と言われる人たちがこれまで「何も分からない・子ども扱いされる存在、何をすることも分からない危険な存在等々」社会から否定的な存在として扱われ、差別、排除の対象として扱われてきたことが話されました。

赤地一高さん プロフィール

現在、29歳。現在、大阪市生野区にあるNPO法人「出発のなかまの会『ヘルプセンターすきっぷ』」で、サービス提供責任者をしています。主に知的障害の方へのヘルパー派遣をしています。どんな方でも聴く姿勢を大事に、障害があるない関係なく、子どもから大人まで誰もが住みやすい地域づくりを目指して日々活動しています。最近では、地域の活動に積極的に参加しながら、地域のつながりを深めていきたいと思っています。



しかし、そのように「障害」を個人の問題とし、健康者に近づくことを求めた「個人・医療モデル」から「障害」を多様な身体、多様な人間が生きられるように作られていない社会の仕組みを問題とした「社会モデル」へと価値観を変えてきたのが、障害当事者の運動であることを話していただきました。

3. 知的障害の方の世界を知ろう

それでは、知的障害の方の世界とはどんなもの？
ということで、その「独特な生き方、こだわり、コミュニケーション、身体感覚等々」が伝わる日常生活の一場面を映したスライドを上映してもらいました。
その中でも一際印象に残ったのが趣味の世界で、「鉄道の時刻表、戦隊もの、旅、図書館めぐり等々」そのとことんまでこだわったマニアぶりには、なかなかのものがありません。

4. 知的障害の方の支援

知的障害の方の支援といっても、一括りにはできず、個々によって具体的な支援の方法は異なりますが、「一人の人間として出会うこと、その人の生き方、人生、世界を知ること、希望・思いを聴き、しんどさを受け止め共感すること」が共通して言える大事な

ことだと。つい一方的なコミュニケーションになりがちですが、特に大事なことは本人と『一緒に』考え決めること。また、本人にとってわかりやすいコミュニケーションをとることも大事で、視覚的な情報を使うなど言葉に頼らないコミュニケーションも必要とのことでした。



しかし、実際に介助の場面では、「意思が汲み取れない、思っていることがわからない、言葉でコミュニケーションできない」等と様々な「どうしたら良いのかなあ？」ということに直面します。赤地さんも、そのように悩むことは、今でもたくさんあるそうです。そんな時は、一人で抱え込んで悶々とするのではなく、「支援者同士わからないから一緒に考えよう！」と思うのだそうです。

赤地さんにとって、知的障害の方の支援とは、「アート（芸術）のようなもので、一緒に生活を創造していく営みである」とのことでした。

最後に

赤地さんからリアルライフのヘルパーに向けて、「知的障害の方がなにもわからない、できない人ではなく、どんな人にも希望、思いがあります。知的障害の方の主体性といわれたとき、ただ言われたことを支援するというのはないと思います。思いを表現することが苦手な本人とコミュニケーションを通じて、その関係性の間に思いが見えてくるのだと思います。その思いに寄り添いながら、本人の自分らしい生活を支援していくことが知的障害の方の支援ではないかと思います。ふと思うと身体障害、精神障害の方の支援についても同じことが言えるのかもしれません。日々の支援ではいろいろあると思います。本人も支援者も山あり谷ありしながら共に歩んでいくことが大事なのかなと思います。」とのメッセージをいただきました。

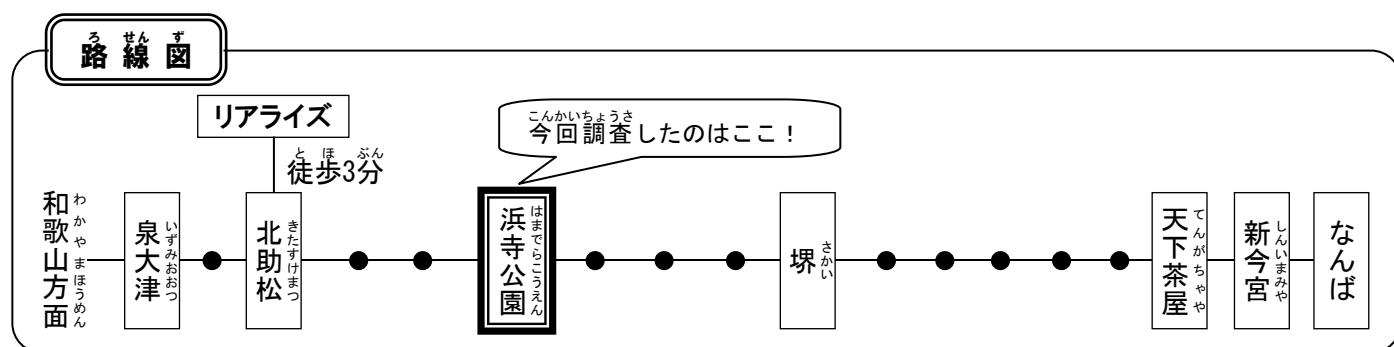
とく しゅう
特集

あば ぼうしょうく だん だん
暴れん坊将Kunプロデュース第7弾☆

は ま で ら こ う え ん え き
その2 浜寺公園駅の

じょうほう
バリアフリー情報！！

みな 皆さんこんにちは、あば ぼうしょうく かわもと ぜんかい じょうほう ねん
暴れん坊将Kunこと川本です。前回のバリアフリー情報からほぼ1年ぶりとなってしま
いましたが、みなさんお元気ですか？今回は南海線浜寺公園駅のバリアフリー情報をお伝えします！



はまでらこうえんえき
浜寺公園駅

なんかいせんはまでらこうえんえき はごろもえき すわのもりえき あいだ
南海線浜寺公園駅は、羽衣駅と諏訪ノ森駅の間にあり、
普通電車のみが停車する駅です。浜寺公園駅は地上駅で登録
有形文化財に登録されており、古風な佇まいになっています。

えきしゅうへん はまでらこうえん ちか きゅうじつ はなみ
駅周辺は、浜寺公園が近いので、休日になると花見やバ
ーベキューなどをする人達で賑っており、車いす利用者も
多く訪れているそうです。また、大阪府下屈指の高級住
宅地として有名だそうで、数寄屋造りの豪邸やスペイン風の洋館など豪壮な邸宅が並ぶ閑静な街並みです。



えきこうがい かいさつぐち
■駅構外～改札口

なんば方面

えき いり ぐち だん かいだん くるま ばあい えき よこ まう
駅の入り口に2段の階段がありますが、車いすの場合は駅の横に設けられ
ている木製の旧の改札口を通過することで階段を使わずに入ることが出来ます。
しかし、この改札は車いすの人が利用する場合のみ通路を開けて通るという
ことなので、駅員を呼ぶ必要があります。時間帯によってはなんば方面ある
いは和歌山方面のどちらかにしか駅員がいない時間帯があるので、運悪く
駅員がいない場合は、反対側の駅員事務室まで行かないといけません。車い



す利用者が単独で乗車する場合は、改札前から駅に携帯電話で連絡（072-261-0624）するか、事前に連絡を入れておく方法をとるか、もしくは、大声で呼ぶ（笑）、通行人に声をかけ駅員を呼んできてもらう方法があります。でもまあ、最低限インターホンを設置する等の方法をとってほしいものですね。また点字ブロックは駅構外には敷設されていませんが、駅構内からは敷設されています。

和歌山方面

和歌山方面側にも駅の入り口に2段の段差があります。電車に乗降する際に利用するスロープ板を駅員に持ってきてもらいます。駅員を呼ぶには、先ほどお話しした方法があります。こちら、同じようにインターホンを設置してほしいものです。



改札～ホームまで

なんば・和歌山両方面

なんば方面の改札を抜けるとすぐにホームになっています。

和歌山方面については改札を抜けるとすぐに、他の駅ではあまり見られないのですが、写真のように構内に踏み切りがあります。踏み切りを超えるとホームに行くまでの間は少し急ですが、スロープがあります。手動車いすの人やベビーカーを利用している人にとっては少し上り下りは大変かもしれませんね。

また、なんば・和歌山両方面ともに視覚障害者向けの内方線や音声案内などの設備は整っていないので、手引きが必要な方は駅員にサポートをしてもらう必要があるかもしれませんね。



トイレ周辺

トイレはなんば方面にしかありません。また車いす対応トイレは設置されていません。最寄の車いすトイレは浜寺公園にあります。でもちょっと遠すぎやね…。

調査してみての感想(川本)

今回の調査は泉大津市在住の岡田憲幸さんに協力をしていただいて一緒に駅の調査をしました。

今回の調査をしてみて思ったことは、

①車いす対応トイレを設置して欲しい。②駅入り口のバリアフリー化をして欲しい。③触地図、ピクトグラム、ホームドアなどの視覚障害者向けの対応を徹底して欲しい。④その他、もろもろ…。

要望は南海電鉄に伝えるとして、事前に調査をするということを連絡していなかったにも関わらず、親切に対応してくれた駅員さん！ありがとうございました☆

はまでらこうえんえき こうない まっぶ

浜寺公園駅 構内Map



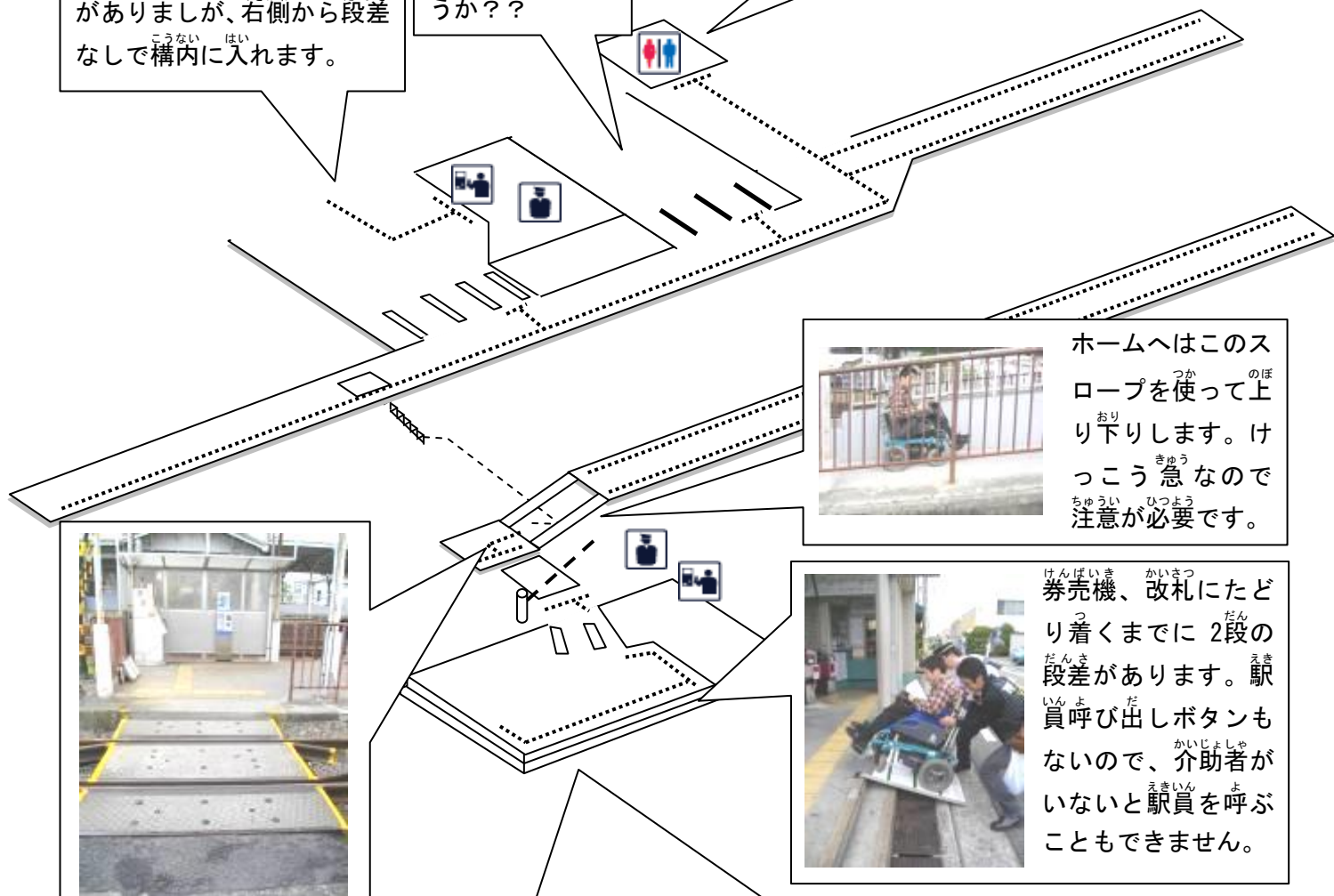
はまでらこうえんえきぐちにしぐち しやうめん
浜寺公園駅の西口の正面
です。正面には3段ほど段差
がありますが、右側から段差
なしで構内に入れます。



くるま こうない
車いすで構内に
入るにはここから
とお 通されます。
きゆう かいさつ
旧の改札でしょ
うか??



べつむね
トイレは別棟になってい
ます。点字ブロックの誘導
はありますが、車いすト
イレはありません。はやく
くるま
車いすトイレをつけてほ
しいものです。



めずら こうないふみきり
とても珍しい構内踏切。
ふみきりちやくぜん てんじ
踏切直前まで点字ブ
ロックがあります。



ホームへはこのス
ロープを使って上
り下りします。け
っこう急なので
ちゆうい ひつよう
注意が必要です。



けんばいき かいさつ
券売機、改札にたど
り着くまでに2段の
だんき 段差があります。駅
いんよ 員呼び出しボタンも
ないので、介助者が
いないと駅員を呼ぶ
こともできません。

えきいん じかんたい ふざい ばあい
駅員は時間帯により不在の場合があります。駅員がいる時間帯は以下の通り。
《難波方面》始発～17:00 まで
《和歌山方面》7:00～ 9:00 と 17:00～終電まで

ほんれい
凡例



トイレ



えきじむしつ
駅事務室



せいさんき
精算機



スロープ



くるま たいおう
車いす対応トイレ



けんばいき
券売機



エレベーター

..... てんじ ふせつぱしよ
点字ブロック敷設場所

かんぞう 感想 ～なんかいほんせん 南海本線 浜寺公園駅のバリアフリーに同行して～(岡田) どうこう おかだ

今回初めて本格的にバリアフリーチェックに参加させていただきましたが、本当にいろいろと勉強になることが多くて驚きました！

まず、僕は肢体障害当事者なので、バリアフリーや車いす用トイレなど、着眼点がどうしても肢体障害者寄りになってしまいがちですが、チェック項目をひとつひとつ吟味していく中で、その甘さを痛感しました。

個人的には、たとえばバリアフリーのためのスロープやエレベーター、車いす用トイレなど、正直「それさえあればもう満足(?)」なのですが、「障害当事者全体」というキーワードを考えると、その他にも、

たとえば視覚障害当事者のための音声・音響案内や、点字ブロックの設置状況や誘導方向、構内の内方線など、また、その他のあらゆる障害種別の当事者に対するバリアフリーなど、普段の「自分だけの満足感」だけでは解決できないところに、バリアフリーの奥深さを感じました。

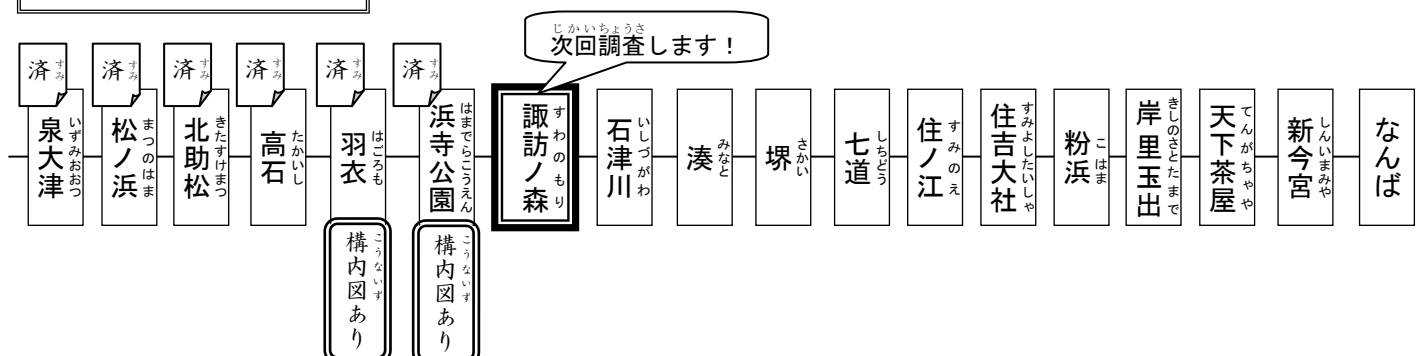
そして、そこまで奥の深いバリアフリーなるものを現場の駅員さんに伝えるためには、粘り強さや知識が不可欠ということです。当事者の僕でさえ見落とししてしまう点も多いわけで、健常の駅員さんにしっかりと伝えるためには、少なくとも駅員さん以上の知識をもって、ひとつひとつ丁寧に伝えていかないとはいけません。今回はそのことを川本さんからみっちりとお教わり、とても大きく成長できたように感じています。まだまだ未熟な所も多いですが、次回はさらに積極的に声を上げていければと思っています。



次回予告!

次回は、「諏訪ノ森駅」を紹介します。みなさんこれ読めますか? 「すわのもり」と読みます。浜寺公園駅に続き、なかなか古くて趣のある駅舎が今も活躍しています。さて、そのバリアフリー度はいかに? 次回もお楽しみに♪

なんかいせん 南海線沿線(泉大津以北)



てん ぽ しょう かい い ん ゆい が どく そん 店舗紹介 IIN 唯我独尊

こんにちは！ 久しぶりに復活しました店舗紹介です☆

今回は、我々が当事者スタッフのグルメ通(?)・川本さんイチ押しのカレー屋さん「唯我独尊」にお邪魔しました！「唯我独尊」は南海岸和田駅から徒歩5分くらいのところにあつて、車イスの人のためのバリアフリーにも力を入れている

という、障害当事者にも入りやすい店舗となっています。今回は、この「唯我独尊」にリアライズが突撃取材！・・ということで、店長さんもまじえてお店のこと、バリアフリーのこと、そしてご自慢のカレーのことなど、いろいろ聞いてきちゃいました☆



てん ぽ 店舗のことについて ~カレー屋さんからめまでのムードあふれる空間！？~

まず、店内はおよそカレー屋とは思えないほどの、オシャレな雰囲気がかんが全体的に漂っていました♪ 個性的な剥製やムードあふれるカウンターなどが最初に目につく、印象的な空間でした☆「唯我独尊」さんは、北海道の富良野に創業35年の本店をもつカレー屋さんで、燻製類などの食材は北海道から産地直送という気合

いの入れ様！ 女性客が特に多く、「北海道の店に行つておいしかったから」とのこと
で、京都など遠方から訪れるお客さんもたくさんいるようです。



店内の壁にはシブいシカの剥製も☆

くるま りようしゃ 車イス利用者にもやさしいカレー屋さん、ここにあり！

お客さんとしては車イスの方も多いそうで、店頭で「車イスの方も入れます」という張り紙があつたり、路地に入つたところの裏口にもスロープがあつて、店員さんがそこまで来てくれることもあつたりと、障害当事者にもやさしい店舗となっています☆ 聞くとところによると、店長さんの第さんも身体障害当事者で、子どもころから第さんとともに過ごしたり、養護施設によく遊びに行つたりという生活の中で、そういった障害への配慮意識のようなものが自然と高まっていつたそうです。



さてさて、当店名物本格派カレーのお味は..？

店内でオーダーをしてしばらくすると、とうとう当店名物の本格派カレーが登場しました☆

出てきたカレーの印象は・・ズバリ、ボリューム満点なご飯の量と濃厚なルーの存在感が圧倒的！！でした。

北海道から取り寄せているという食材にはとてもコクがあって、独特のスパイスがピリリと効いた本格派のルーに汗をかきつつ、舌鼓を打ちつつ、堪能しました。

ちなみに、店長の一番のオススメメニューは、「自家製ソーセージカレー」だそうです！北海道は富良野の農場で生産している豚肉と、インドの香辛料を使ったダイナミックなソーセージはとても食べ応えがあって、コクのある肉汁が魅力的です♪でも個人的には、同じくらい人気の高い「牛タンカレー」もかなりおいしく、牛タンをふんだんに使った贅沢な一品となっていると思います！ボリュームたっぷりのスパイシーな一皿を食べ終わるころには、みんなでたっぷりと汗をかき、体も心も芯までHOT☆になりながら満腹感を堪能しました！



↑ 店長1番のオススメの「自家製ソーセージカレー」♪ 1090円



↑ ジューシーな肉汁が魅力的な『牛タンカレー』☆ 1200円

僕たちの話にながに付き合ってくださった店長さんもとても気さくな方で、趣味の話やお店のことなど、本当にフレンドリーに話してくださり、最後のP Rでは「できれば一度、北海道の味を楽しんでもらえたら」と素敵な歓迎のお言葉も下さいました☆



一緒に取材に行ったマキちゃんの感想

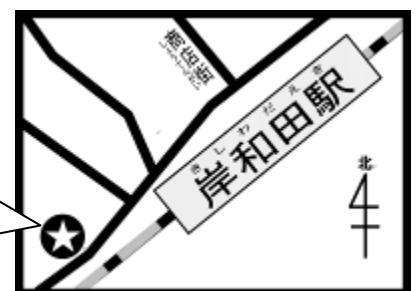
グルメ通なら知る人ぞ知る北海道では有名なカレー店！本店が北海道におきながら、なんと大阪南部にある岸和田で、北海道富良野のカレーが食べれると言う事で・・・お邪魔させていただきました。

店内に入ると、一見お洒落なバーのような雰囲気包まれていて、ゆったりとできる感じがしたのが印象的です。また、店内のオブジェクトには、富良野ポスターが飾られていてカレーをいただきながら北海道気分を楽しめます。「唯我独尊」という変わった店名の如く独創的なお店の雰囲気、カレー。牛タンカレーか自家製ソーセージかどちらにしようかと迷った結果、今回は自家製ソーセージを注文しました。お変わり自由というルーは、少しとろみがあり、コクのあるタイプで後からじわっとくる辛さが、刺激的です。ワンプレートにカレー、素揚げのじゃがいも、サラダが盛られていて、ボリュームが結構あります！富良野に行った事は無いが北の大地にこんなカレーがあるのだろうか・・・。シェフの人柄もよくて、温かみを感じました。今回はお昼にお邪魔させていただきましたが、夜の雰囲気もよさそうだと思います。一度いってみるのも価値あるかと！

☆『唯我独尊』店舗情報☆

住所：大阪府岸和田市宮本町41-1
TEL & FAX : 072-432-4784

南海岸和田駅から
商店街側を線路沿
いに歩いて約5分☆
ビルの一階にあります♪



仲間なまのコーナー

このコーナーはリアルライフを訪れる仲間たちが自由に投稿できるページです！！

役に立つミニ情報や、みんなの活動紹介にお役立てください！

投稿希望のリクエストがあれば、リアルライフ事務局までどんどん応募してください！！

今回は、4月に行われましたNO PLANお花見の様子が届きました♪

サークルNO PLAN 4月!!

桜最高!! のーぶらん はなみ ☆NO PLANお花見☆

2010年4月10日(土)、NO PLANお花見が行われました！それでは当日の様子をお送りしたいと思います！

さてさて、定期的に遊びを企画しているNO PLANですが、イベントごとでやはりお花見ははずすわけにはいきません。泉大津市の近くには浜寺公園というお花見ポイントもあります。桜の時期を逃さぬよう、準備は我々がNO PLAN代表のなちゃんと副代表の川本くんを中心に着々と進められました。ところが！なんとお花見の予定日は川本くんが参加できないことに。桜が楽しめて参加者が多い日を、と選んだ4月10日はなんと先日放送された「きらっといきる」の収録日でした。準備だけやって、川本くんおいしいお肉にありつけず残念。川本くんの分までみんなでおいしくいただくこととなりました(笑)

今年の春は急に寒くなったり暑くなったりと不安定な日々が続いていましたが、当日は晴天に恵まれ、気持ちのいい日でした。これはきっとほかにも花見してる人が多いはず、早めに行って場所確保をしなければ！と肉&酒買出し部隊のと一ますとほっしやんはバーベキュー用の荷物満載の車で予定通り一足先に到着、、、のはずが、もうすでに電車組みの人たちは公園に到着済み。慌ててみんなで花見できそうな場所を確保しバーベキューの準備に取り掛かりました。やはりとってもいい陽気でしたからほかにも花見客はたくさん来て賑わっていました。参加したみんなで協力したので準備はあっという間に整い、みんなで乾杯！

当日参加してくれたメンバーは18人といつもより若干少ないメンバーではありましたが、初めて参加



という方も多く、最初は少し緊張気味？でしたがそれも最初だけで、今まで話をしたことの無い人同士お肉焼きながら話が弾んでおりました。

途中自己紹介もはさみ、代表ななちゃんから重大発表がありました。ななちゃんが病院に入院するため、NOPLAN 代表に 泉大津在住のおかちゃん（岡田憲幸さん）が代表代行としてななちゃん代表

復活まで NOPLAN を支えることになったと発表がありました。おかちゃん、次回企画期待してます！

あっという間に時間は過ぎて、その日はお開き。みんなで片付けして浜寺公園を後にしました。これを読んでいるみなさん、次回企画にはぜひぜひご参加ください！

しん
新コーナー！

と一ますの情報特急便

リアルライフの「と一ます」です！今回から、はじまりました新コーナー！題して「と一ますの情報特急便！」世の中いろんなところに障害者にとってのお得な情報がありますが、気付かないところにもまだまだたくさんあるのでは？ということで、毎号ひとつお得情報を発信していきます！さて今回は、「携帯電話の障害者割引」についてお送りします。え？もうすでに知っている？まあそうおっしゃらずに(^-^);;

先日、携帯電話会社のソフトバンクから、なんと

「障害者割引で月々の基本料が無料に」というニュースを見つけました。しかし、「タダほど怖いものはない！」と思っている私は、ほんまにお得なのか調べてみました。結果は以下の通りです。・・・なるほど、基本料金だけならソフトバンクは安い！でも通話料金ならエーユーが全体的に安い！決め手になるのは使い方によってさまざまだと思いますので参考にして頂ければと思います。

携帯電話大手3社の障害者割引比較（割引で安くなっているところは太字になってます）

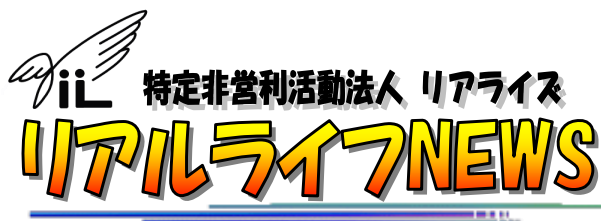
6月1日現在

会社名	プラン名	基本料		音声通話				無料 通話分
				同社携帯電話		他社 携帯 電話等	一般 電話	
				1時～ 21時	21時～ 1時			
ソフト バンク	ホワイト プラン	割引前	980円	0円	21円	21円	21円	—
		割引後	0円	0円	21円	21円	21円	—
エーユー	プランSS シンプル	割引前	1,961円	21円	21円	21円	21円	1,050円
		割引後	980円	10.5円	10.5円	16.8円	10.5円	1,050円
ドコモ	タイプSS バリュー	割引前	1,957円	21円	21円	21円	21円	1,050円
		割引後	781円	21円	21円	21円	21円	1,050円

※通話料金は30秒ごとの料金です。

※よく似たプランを比較しました。各社プランによって違いがありますのでご了承ください。

詳しい内容は、それぞれの携帯電話会社に直接お問い合わせください。



目次

■ リアライズ新サロン紹介 (P.2)

■ 特集「暴れん坊将kun☆ NHKに出演！」 (P.3-6)

■ フィールドワーク報告 (P.7-9)

■ ヘルパー研修会報告 (P.10-11)

■ 特集 其の二「浜寺公園駅のバリアフリー情報!!」
(P.12-15)

■ 店舗紹介 in 唯我独尊 (P.16-17)

■ 仲間のコーナー+ミニコーナー (P.18-19)

編集後記

はじめまして！ この巻から新しく編集長に抜擢されましたファンファン大佐です！

通信はこれまでも毎号読ませていただいていたのですが、いやはや原稿作りの予定を立てたり修正をし

たりと、ここまで大変なものだったとは・・・でもだからこそ、こうして無事立派に出来上がった完成品

を見るとまるで自分の作品のようで、喜びもひとしおです。初めての編集なので未熟な部分も多いか

とは思いますが、どうぞ温かい目でじっくりと読んでくださいね。 by ファンファン大佐

《発行人》

関西障害者定期刊行物協会

〒536-0023 大阪市城東区東中浜3-5-16 タイガーマンション1階

《編集人》

特定非営利活動法人 リアライズ

〒595-0071 大阪府泉大津市助松町1-3-33エクセラート北助松1階 店舗4

TEL : 0725-22-7716 / FAX : 0725-22-7746

URL : <http://www012.upp.so-net.ne.jp/Realize/>

定価 : 100円